

FM815 Radio Sweet
(FMラジオ・81.5MHzでON AIR!)

蒲生地区まちづくり協議会 情報番組

Happy Gamo

毎月第2土曜日

午前 11:00~11:30

12月12日(土)放送予定
エコランド部会

■蒲生地区の人口
(令和2年11月1日現在)
人口: 14,510人(+4)
男性: 7,180人(0)
女性: 7,330人(+4)
世帯数: 5,327(+9)
※()内は前月比

新型コロナウイルスと共に暮らす
~正しく恐れよう~

【相談窓口編】

長引く、新型コロナウイルス感染拡大で生活に様々な影響が生じ、先の見えない不安、ストレスを感じている方も多いのではないかと思います。

不安な気持ちを抱えていませんか。心の不安を誰かに話すことで、気持ちが整理できたり、心が軽くなることもあります。身近な方に相談しづらいことは、専門家の方に話してみることも大切かもしれませんね。以下の内容について、電話や面接による各種相談事業を行っています。

こころの電話相談(電話相談のみ)

- ・家族、仕事、学校など身の回りのこと
- ・自分の性格のこと
- ・人間関係のこと
- ・その他心の健康に関すること

電話: 077-567-5560

相談日時: 平日(月~金)

10:00~12:00 13:00~21:00

※祝日、年末年始を除く



訂正とお詫び

がまちょこ 163号2ページ「The 禅に参加して」の文中「・・・コロナで閉ざされかけたがほくされ・・・」は「・・・コロナで閉ざされかけた心がほくされ・・・」の間違いでした。確認不足です。訂正して、お詫びいたします。

「がまちょこ」に皆様のご意見・ご感想をお寄せ下さい。

Eメール: gamomachikyo@e-omi.ne.jp

FAX: 0748-55-3030



[HPのQRコードです]

蒲生まち協会員は、蒲生地区に住んでいる一人ひとりが会員です。

人権への配慮及び相談窓口について

日本国内でも拡大する中、感染者、濃厚接触者、治療にあたっている医療機関関係者やその家族、感染者が多発している諸外国から帰国された方及び外国人の方に対して、誤った情報、不確かな情報に基づく不当な差別、偏見、いじめ等があらはなりません。誰もが感染者、濃厚接触者になり得る状況です。

不確かな情報に惑わされ、人権侵害につながるこの内容、お互いを思いやる気持ちを持ち、冷静に行動したいものです。人権侵害を受けた方、現在苦しんでおられる方の相談窓口が開設されています。

《新型コロナ人権相談ほっとライン》

電話: 077-523-7700

受付時間: 平日(木曜除く)

10:00~12:00 13:00~16:00

《外国人権相談ダイヤル

(全国共通ダイヤル)》

電話: 0570-090-911

受付時間: 平日 9:00~17:00



あかねっこ子育て情報

蒲生子育て支援センター

《つどいの広場「あかねっこ」》

蒲生支所3階につどいの広場『あかねっこ』があります。広いスペースで動き始めた子ども達も安心。ねんねの子達は畳の部屋もあります。ママ同士でお話ししながら時には困ったことを相談して、子育て仲間と楽しい時間を過ごしませんか?お待ちしております。

開館日時: 月曜日~金曜日

9:00~16:00

場所: 蒲生支所3階(市子川原町676)

対象: 未就園児とその保護者

お問い合わせは...

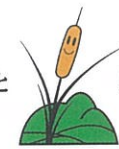
蒲生子育て支援センター

0748-55-4889



広報がもう

「このまちで、心豊かに住みたい」と



思えるまちづくり

がまちょこ

NEWS

11月号

2020年11月20日発行
No.164

蒲生地区まちづくり協議会 チョコットニュース <https://www.gamoyume.org>

発行者: 東近江市 蒲生地区まちづくり協議会・広報企画委員会 住所: 東近江市市子川原町461-1 蒲生コミュニティセンター内 TEL/FAX: 0748-55-3030

ガリ版で 疫病退散を願って!
メッセージカードをつくりました



スタッフがガリ版印刷

蒲生コミュニティセンターエントランスに展示

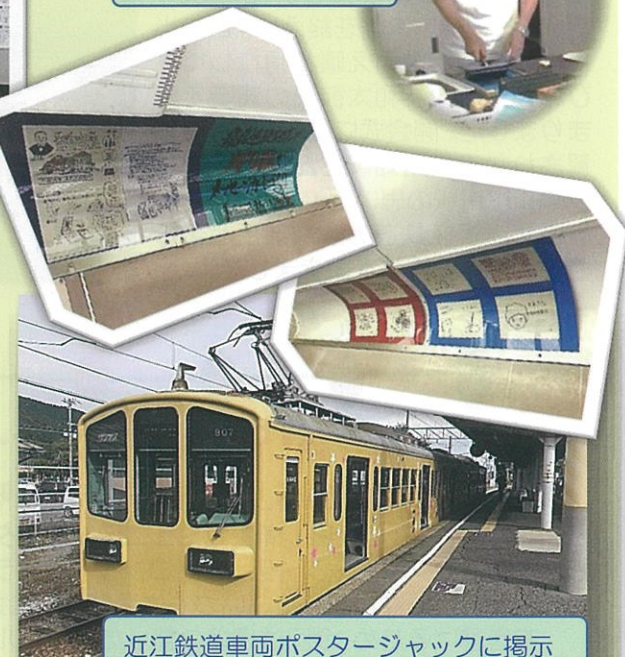
7月初めにスタッフで試し刷り後、ボールペン原紙とガリ版で印刷した趣旨書をお渡しして作品の提出をお願いしました。そして「子どもが書きました」「孫に書いてもらいました」「失敗したから原紙下さい」と何度も練習された方等から100点余のボールペン原紙の作品が届きました。

田中専門員の指導の下、スタッフは破ったりしないよう緊張しながら印刷しました。疫病に負けずに力強く生きていこう、人生訓、のびのびとした子どもさんの作品は、ガリ版の優しい風合いのメッセージカードに仕上がりました。額装して、まずは蒲生コミュニティセンターエントランスに展示しました。

また、蒲生支所の女性職員の計らいで近江鉄道車両のポスタージャックにも掲示していただきました。

1日も早い疫病の収束を祈ります。

【あかね部会】



近江鉄道車両ポスタージャックに掲示

お知らせ

コロナに負けない元気な蒲生!

①花火打ち上げ

日時: 12月26日(土)

午後7時から(約8分)

場所: 非公開

(蒲生地区のどこか?)

②スタンプラリーで景品をゲット!

計画中です

◆詳細は、HP や別途チラシ等でご案内します。

【(仮称)蒲生を元気に!実行委員会】



コガモ通信

ランチ&スイーツ (コガモカフェ・メニュー)

- ★和牛すき焼き定食: 1,200円
- ★豚の佐久良川みそ焼き: 800円
- ★コガモ ランチ: 700円
- ★オムライストマトカレー: 800円

◆お弁当のご注文、少数より承ります。

●営業時間/10:00~14:30 ●定休日/水・木曜日

日曜野菜市 (コガモマルシェ)

毎週日曜日の朝は、安心の蒲生産=新鮮野菜市から始まる!

●営業時間/9:30~13:00

全てのお問い合わせ先: ●東近江市桜川西町281-1 0748-56-1395

櫻川驛開設 120 周年記念を祝って

櫻川驛開設 120 周年記念事業を 10 月 4 日に、駅前広場と近江鉄道沿線道路(元櫻川停車場通)を会場に開催しました。

湖東平野を伊勢道に沿って走り出した鉄道は、明治 33 年 10 月 1 日に櫻川停車場に留まりました。当初の計画は御代参街道に沿って八日市から日野まで走る経路になっていましたが、当時の佐久良川村(現蒲生東小学校区)の人々の願望により現在の地に誘致されたのが櫻川駅です。今年には櫻川停車場が開設されて 120 年になります。近江鉄道の存続問題が議論されている中、先人の偉業を讃え、これからの鉄道に対する地域の関わり方を考えるきっかけになる事を願ってこの事業を計画しました。前日の設営準備を終え、4 日の当日は曇り空とはいえ晴れ晴れしく、びわこ学院大学和太鼓部の演奏で始まりました。開会式には、二日前に来賓された三日月知事さんのメッセージや「櫻川駅の思い出」が朗読され、副市長、近江鉄道の鉄道部長とまち協の会長から祝辞を戴きました。



往時の小房銀座を模擬したフリーマーケット開始のテープカットを行い、駅舎内の見学や懐かしの写真展をしました。食の広場では、小房そば、たこ焼き、五平餅やおぶさカフェを開きました。その他にも、コガマルシェ野菜市、クラフトKOMONO、手作り Happy hands、ガリ版、鉄道書籍やまち協活動展で花を添えて戴きました。子どもの広場では、ミニトレン機関車やあかね号が走り、三角くじ、駄菓子屋さん、ゲームコーナーと子ども達の賑わいの場となりました。景況を祝うかの様に、ポン菓子の祝砲が会場をより一層盛り上げてくれました。当日の来客者は 500 人を超え「懐かしい写真やなあ」「良い催しもんやなあ」の声にやり甲斐と安らぎを覚えました。

【櫻川驛開設 120 周年記念事業 P J】

わいが屋@せせらぎ フレオープン!

気軽に立ち寄り、ワイワイガヤガヤ思い思いに過ごせる“みんなの拠り所”『わいが屋@せせらぎ』をオープンします! 蒲生地区のみなさんの「できる」や「得意」を活かした楽しい企画とおいしいコーヒー(1 杯 100 円)もあります。どなたでも参加できます。是非お立ち寄り下さい。

◆日時 12/18(金) 10:00~11:30

☆カフェ&おもちゃ図書館

13:30~15:00

☆カフェ&音楽を楽しもう♪

「ギター:六弦の会」

◆日時 1/15(金) 10:00~11:30

☆カフェ&「読み語り絵本」

13:30~15:00

☆みんなで楽しく健康づくり

(体操など)

※場所・問合せ

東近江市社会福祉協議会蒲生事務所

東近江市市子川原町 676 番地 1

電話 0748-55-4895

I P 050-5802-2528

ウズマニーフ・デュオ・コンサート

「ラトビアの調べ」で異国の文化を味わう!

10 月 18 日(日) 蒲生コミュニティセンター小ホールにてウズマニーフ・デュオ・コンサート「ラトビアの調べ」を開催しました。いつもは図書館が会場ですが、密を避けるため今回は環境の整った小ホールをお借りしました。

ラトビアは古くから音楽が盛んな国で、ラトビアの人たちは「歌う民」とも呼ばれています。コンサートでは日本初のラトビア伝統音楽ユニット・ウズマニーフによる 素朴で温かみのある音色を奏でました。合間にはクアクレ奏者の溝口明子さんが体験した、ラトビアでの生活や伝統行事についてお話もあり、お客様は演奏とともに楽しんでおられました。海外へ足を運べない状況が続く中、今回のコンサートが異国の文化を味わいほっと心を落ち着ける機会になれば幸いです。



(クアクレ)

【蒲生図書館】

まいにちガリ版

協力隊日誌

長い間お世話になりました

あつという間にセーターの季節ですね。さて、今回の協力隊日誌はお別れの挨拶です。このたび私は、家の事情で協力隊を退任し、実家のある広島に帰ることになりました。ガリ版伝承館、そして東近江市を中心にガリ版のワークショップや、地域のイベントなどたくさんの方にお会いして、活動できた時間はとてもよいものであつという間の 2 年半でした。

11 月までの活動で、市内から県外の方までご協力いただいたガリ版文集を完成させることができ、ガリ版フォントの配布を始められたことは活動のなかで大きな成果だったと思います。

これまで温かく見守り、この日誌を読んで声をかけてくださったり、気にかけてくださった皆さま、ありがとうございました。広島に帰ってもガリ版をずっと続けていきたいと思っています。



【地域おこし協力隊 三崎 尚子】

只今ボランティア募集中!

蒲生地区 ボランティア連絡協議会

蒲生地区ボランティア連絡協議会を紹介いたします。この協議会は現在 13 団体 172 名のメンバーで活動しています。

活動内容は、①万葉の里、ケアセンター蒲生野: シーツ交換、話し相手等 ②いこい作業所: 古紙、キャップの回収 ③人形劇森のどんぐりさん: 公演活動 ④点字サークルともしび: カレンダー作成等 ⑤宅老グループ: 高齢者の支援活動等 ⑥おもちゃ図書館タンポクラブ: 未就園児の遊び場提供 ⑦せせらぎ周辺の草木の手入れ ⑧生活支援サポーターコスモスの会: 独居高齢者のお話し相手に自宅を訪問など幅広い活動をしています。他にも 5 団体ありますが、今年はコロナ禍の中多くの活動が休止となりました。協議会では、ボランティアの募集をしてい

ます、興味のある方は、東近江市社会福祉協議会蒲生事務所まで、お問い合わせ下さい

☎0748-55-4895



連載・万葉講座

がもうの話し!

89

蒲生の文化財余話 IV 宝塔・多宝塔(平安時代初期 ~ 室町時代)

天台宗の開祖伝教大師最澄が中国から伝えた天台宗の根本教典「妙法蓮華経」の第 11 章にある「見宝塔品(けんぼうとうぼん)」に『釈迦如来がマガタ国の霊鷲山(りょうじゅせん)で多くの人に法華経を説いていると、目の前の地面が突然割れ、宝玉で飾られた仏塔が出現して空中で静止し、その塔の中から大音声で「いま釈迦が説いている法華経は、あらゆる教えの中で最高にして、仏教での真実のものであるから多くの人に広めるように」と多宝如来が褒め称え、多宝如来自ら塔の扉を開けて釈迦如来を塔の中に招き入れ並んで座したのを見て仏弟子たちは法華経を広めることを誓い合った。』の説話からこの塔の造立が行われるようになった。

型は下から基礎(四角形)・塔身(円形)・笠(四角形)・相輪(円形)からなり、日本での最初は比叡山延暦寺の木造建築多宝塔(弘仁 12 年(821))二塔(東塔・西塔)、少し遅れて横川に一塔など、石造では、県内に重要文化財 6 基、重要美術品 4 基、市町村指定 29 基、計 39 基と全国的にも群を抜く多さです。

蒲生地区では、石塔寺の宝塔(重文・鎌倉(正安 4 年(1302))・高さ 136.1 cm) 格狭間(こうざま)に大工平景吉の刻銘があり甲良町西明寺の宝塔と同一人物です。また、吉善寺(鈴町)(市指定・鎌倉(文保 2 年(1318))・高さ 171 cm) の格狭間には近江様と言われる孔雀文様があります。

